

採択テーマ一覧

No	提案者	研究開発テーマ	概要
1	株式会社 アイエイアイ (静岡市)	有機液肥を用いたト マト大苗対応型閉鎖 系育苗技術開発	工業的生産が可能な有機農産物安定生産システムの実現を目指し、有機水耕栽培技術開発における大苗定植後の活着及び樹勢評価を行う。また、四季を仮想した管理条件の検証、最適化を図り、早期に実用性の高い栽培管理技術を構築する。
2	株式会社 アイゼット (長野県)	反射板導入による使 用照明エネルギー量 の削減・育成物の成 長促進	反射板設計技術により、育成物の成長を妨げずに使用電球・光源の削減・間引きを可能にするとともに、反射板設計技術による影のできにくい配光設計により育成物の成長促進を目指す。
3	有限会社 石井育種場 (静岡市)	生食用ケールにおけ る養液栽培方法の基 礎研究	弊社保有のケールの品種について、周年栽培技術の確立による生産量増加を目的とし、ハウスにおける土耕栽培だけではなく、植物工場などでの養液栽培方法の基礎研究を行い、最適な栽培方法を確立する。
4	株式会社 イノベタス (富士市)	完全閉鎖型植物工場 における生産技術の 向上とその実証	当社の有する世界最大規模の完全閉鎖型植物工場で、「大規模工場における栽培環境の安定化」、「高付加価値野菜の栽培」、「システム化などによる原価低減」等、植物工場の抱える多様な問題を解決していけるよう技術開発を行う。
5	株式会社 CREA FARM (クリアファーム) (静岡市)	オリーブ栽培最適化 研究～最適品種及び 灌水・施肥の最適化 ～	次世代型栽培実験装置を活用して、静岡県の栽培環境でのオリーブの栽培最適化研究を行うとともに、わさびや茶などの県内特産農産物とオリーブオイルの組み合わせで新たな健康増進機能性の発見を目指す。
6	静岡ガス 株式会社 (静岡市)	先端農業におけるエ ネルギー+CO2 マネ ジメント	汎用型トリジェネレーションシステムの開発・実用化等、高効率で、信頼性が高く、安全安価なエネルギーとCO2の提供方法を見出すとともに、余剰エネルギーの相互利用など、農業とエネルギー産業の融和を研究する。
7	鈴与商事 株式会社 (静岡市)	トマトの低段密植栽 培実用化に向けた育 苗技術の確立	トマトの低段密植栽培では苗の質が収穫量や品質に及ぼす影響が大き。低段密植栽培を実用化するために、着果数の最大化や短い節間の実現に最適な育苗環境・灌水条件を検討し、育苗技術を確立する。

採択テーマ一覧

No	提案者	研究開発テーマ	概要
8	株式会社スマートアグリカルチャー磐田 (磐田市)	マーケットイン型の高機能作物開発を通じた地域ブランドの創造	科学的根拠に基づく食材・食事の価値の見える化、機能性品種に適した栽培技術の確立、作物の機能性を損なわずに摂取するための調理・加工技術の開発に取り組み、磐田市を含む静岡県地域ブランディング創造への貢献を目指す。
9	トヨタネ株式会社 (愛知県)	トマト育苗における光・温度 (DIF)・飽差管理技術の開発	トマト育苗時の最適な光・温度・飽差管理技術を開発し、環境不良下での安定的な苗生産、初期生育の向上による増収を目指す。
10	富士山グリーンファーム株式会社 (東京都)	閉鎖環境における可視光外波長域の植物生産への応用	植物生育及び植物中の機能性成分・有効成分の増減に影響を及ぼす波長と品種を網羅的に検討する。対象成分の増減に最適な波長をもつ光源の研究開発と品種の特定を行い、また開発した光源に適した栽培手法の研究を行う。
11	富士フィルム株式会社富士宮工場 (富士宮市)	植物工場における根菜類の効率的生産技術の開発	閉鎖型植物工場により根菜類を効率的に生産するための技術を開発する。植物工場での栽培に適した作物を選定し、効率的に生産するための形態改良と、栽培方法、環境、培養液などの条件探索を行う。
12	株式会社増田採種場 (磐田市)	アブラナ科育種素材を基盤とした高機能性品種の育成・安定生産・権利保護技術の開発	豊富なアブラナ科の遺伝資源による高機能性野菜の新品種開発を基軸に、品種の判定及び保護技術を確立した上で、高機能野菜の更なる機能性向上と周年安定生産できる栽培技術を確立する。また、栽培技術の伝達・普及方法も検討する。

(50音順)